

2023年3月17日
東京モノレール株式会社

鉄道旅客運賃の変更認可申請について

東京モノレール株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:照井英之、以下当社)は、本日、2024年3月(予定)の実施に向けて、国土交通大臣宛に鉄道旅客運賃の変更認可申請を行いました。

当社はこれまで、羽田空港アクセスを担う交通機関として、また、沿線地域を結ぶ交通機関として、安全はもとより、安定的かつ快適で便利な輸送サービスの提供に取り組んでまいりました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症の流行とその後の新しい生活様式の浸透に伴い利用者が減少し、今後もコロナ前の水準への回復は難しいものと想定しております。

こうした厳しい経営環境下においても、安全で安定した輸送および快適で便利な輸送サービスを提供し続けること、また、浜松町駅の建て替え工事等によるお客さま利便の向上を推し進めるため、当社では、今後も継続的に投資を行っていく必要があります。

当社といたしましては、これからも経営改善に取り組んでまいりますが、不足する費用の一部についてお客さまにご負担をお願いすることといたしました。変更認可申請は、1999年の運賃改定以来25年ぶり(消費税率変更によるものを除く)となります。何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。主な申請内容は以下のとおりです。

<主な申請内容>

1. 改定率・増収率

改定率…10.8% 増収率…10.6%

2. 値上げ幅

普通旅客運賃	通勤定期旅客運賃	通学定期旅客運賃
<ul style="list-style-type: none"> 平均改定率は11.5% 初乗り運賃は 1円単位…157円→177円 10円単位…160円→180円 その他区間の運賃は、 1円単位…27円～45円値上げ 10円単位…20円～40円値上げ (例)モノレール浜松町～羽田空港^{※1} 500円→520円 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の上限運賃^{※2}からの平均改定率は16.1% ただし、2019年10月に値下げを実施したため、現在の実施運賃からの平均改定率は25.2% (例)通勤定期(大人1か月) モノレール浜松町～羽田空港^{※1} 11,280円^{※2}→14,600円 	<ul style="list-style-type: none"> 家計負担に配慮し 運賃据え置き

※1 羽田空港第1・第2・第3ターミナルの各駅

※2 鉄道事業の旅客運賃については、「鉄道事業法」に基づき、鉄道事業者の「上限運賃」を国土交通省が認可する「上限認可制」となっています。鉄道事業者は認可された上限運賃の範囲内で「実施運賃」(お客さまから実際に收受する運賃)を設定することができます。現在認可されている通勤定期(浜松町～羽田空港間)の「上限運賃」は1か月で14,920円です。

3. 定期運賃平均割引率

券種	現行	申請	備考
通勤定期	49.6%	47.8%	3、6か月の計算方法は変更しない 通学定期は運賃据え置き
通学定期	75.5%	78.1%	

1. 申請理由

東京モノレールは、浜松町から羽田空港間の11駅・営業キロ17.8kmを事業エリアとし、羽田空港へのアクセスの他、沿線に所在する企業・施設等への通勤、沿線地域の皆さまのくらしの足としてご利用いただいております。

2018年度には、年間 約4,991万人のお客さまにご利用いただきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等により2021年度は、約2,528万人と2018年度との比較で約5割にまでご利用が減少しました。2022年度も、企業におけるテレワーク等、新しい生活様式の定着もあり、コロナ前の需要水準には至らず、2018年度との比較で7割弱のご利用にとどまっています。

このような厳しい事業環境の中、経営合理化のための各種施策を推進し、固定費の削減や生産性向上に努めてまいりましたが、鉄道運行に必要な動力費(電力料等)や材料費の高騰などの外部要因もあり、厳しい状況が続いております。

空港アクセスや地域の足としての輸送を担う当社といたしましては、安全・安定輸送の確保のための対策を絶え間なく実施するとともに、施設の老朽化対策を計画的に実施していく必要があります。

さらには新車両への更新、きっぷ購入の手間の削減(ICチケット導入)などの便利で快適な鉄道サービスの提供、浜松町駅の改良やバリアフリー設備の拡充などによる利便性の向上に対する投資が必要となります。

鉄道事業の健全な経営と公共交通機関としての役割を果たすうえで、費用削減には自ずと限界があり、現行の運賃水準では中長期的な事業運営は極めて困難であると認識しております。

当社といたしましては、引き続き経営合理化に努めてまいりますが、この度、お客さまのご負担に配慮しつつも旅客運賃をコストに見合った適切な水準に見直すため、1999年以来約25年ぶり(消費税率変更によるものを除く)となる運賃改定を申請することといたしました。

なお、通学定期旅客運賃は現行の据え置きといたします。

本改定についてご理解をいただきますようお願い申し上げます。

2. 主な申請内容

(1) 申請概要

申請日 2023年3月17日(金)

改定予定日 2024年3月

(2) 申請した運賃(キロ程区間)

① 普通旅客運賃(大人)

区数	キロ程まで	1円単位		10円単位	
		現行上限運賃	申請上限運賃	現行上限運賃	申請上限運賃
1区	1.5キロ	157円	177円	160円	180円
2区	4.5キロ	199円	229円	200円	230円
3区	7.5キロ	272円	317円	280円	320円
4区	10.5キロ	346円	388円	350円	390円
5区	13.5キロ	419円	458円	420円	460円
6区	17.8キロ	492円	519円	500円	520円

② 通勤定期旅客運賃(大人/1か月)

区数	キロ程まで	現行上限運賃	現行実施運賃	申請上限運賃
1区	1.5キロ	4,770円	4,770円	5,740円
2区	4.5キロ	5,990円	5,900円	7,420円
3区	7.5キロ	8,220円	8,200円	10,270円
4区	10.5キロ	10,460円	10,300円	12,570円
5区	13.5キロ	12,690円	10,800円	13,880円
6区	17.8キロ	14,920円	11,280円	14,600円

※「現行実施運賃」は、現在、お客さまから実際に収受している運賃

③ 通学定期旅客運賃は、家計負担を配慮し、据え置き

(3)改定率・増収率一覧

		改定率	(参考) 実施運賃からの改定率	増収率
定期外		11.5%	—	7.3%
定期	通勤	16.1%	25.2%	24.3%
	通学	—	—	—
合計		10.8%	—	10.6%

※増収率は、現行実施運賃からの収入の増加率になります。

(4) 定期旅客運賃の平均割引率

	現行平均割引率	申請平均割引率
通勤	49.6%	47.8%
通学	75.5%	78.1%

(5) 主要駅区間の現行・申請運賃比較表

①普通旅客運賃

普通旅客運賃	1円単位		10円単位	
	現行上限運賃	申請上限運賃	現行上限運賃	申請上限運賃
浜松町⇄天王洲アイル (2区)	199円	229円	200円	230円
浜松町⇄大井競馬場前 (3区)	272円	317円	280円	320円
浜松町⇄流通センター (4区)	346円	388円	350円	390円
浜松町⇄天空橋 (5区)	419円	458円	420円	460円
浜松町⇄新整備場 (6区)	492円	519円	500円	520円
浜松町⇄羽田空港※ (6区)	492円	519円	500円	520円

※羽田空港第1・第2・第3ターミナルの各駅

②定期旅客運賃

定期旅客運賃	通勤(大人1か月)			通学(大人1か月)	
	現行上限運賃	現行実施運賃	申請上限運賃	現行上限運賃	申請上限運賃
浜松町⇄天王洲アイル	5,990円	5,900円	7,420円	2,940円	据え置き
浜松町⇄大井競馬場前	8,220円	8,200円	10,270円	3,960円	//
浜松町⇄流通センター	10,460円	10,300円	12,570円	5,080円	//
浜松町⇄天空橋	12,690円	10,800円	13,880円	6,090円	//
浜松町⇄新整備場	14,920円	11,280円	14,600円	7,210円	//
浜松町⇄羽田空港※	14,920円	11,280円	14,600円	7,210円	//

※羽田空港第1・第2・第3ターミナルの各駅

※「現行実施運賃」は、現在、お客さまから実際に收受している運賃

3. 収支実績および推定

(単位:百万円)

項目	2021年度	2024~2026年度 (3年間合計)	
	(実績)	現行	申請
収入	6,096	36,316	40,067
支出	8,782	41,421	41,421
差引損益	▲ 2,686	▲ 5,104	▲ 1,353
収支率	69.4%	87.7%	96.7%

※支出については、申請上の計算方式で算出

4. 運賃収入内訳

(単位:百万円)

項目	2021年度	2024~2026年度 (3年間合計)	
	(実績)	現行	申請
定期外	4,201	28,423	30,510
定期	1,568	6,840	8,504
合計	5,768	35,262	39,013

5. 輸送人員の推移と今後の見通し

(単位:千人)

実績	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
定期外	28,460	28,611	27,893	9,590	12,245
定期	19,843	21,296	22,166	14,522	13,033
合計	48,303	49,907	50,059	24,112	25,278
前年比	106.1%	103.3%	100.3%	48.2%	104.8%

将来推定	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
定期外	19,878	25,304	25,436	25,567	25,699
定期	13,850	14,431	18,518	18,518	18,518
合計	33,728	39,735	43,954	44,085	44,217
前年比	133.4%	117.8%	110.6%	100.3%	100.3%

※2022年度以降は認可申請時の収入算定に使用する推定値

6. 設備投資の実績と今後の計画

(1) 設備投資の実績と計画

(単位:百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(計画)	(計画)	(計画)	(計画)
安全対策	1,143	2,347	1,559	1,286	712	2,580	4,739	3,582
サービス改善・その他	1,814	2,806	226	1,624	1,532	4,711	2,940	3,126
合計	2,957	5,153	1,786	2,910	2,244	7,291	7,679	6,708

(2) 内容

安全・安定輸送を継続的に提供するために、計画的に設備投資を実施しております。2024年には当社線の開業から60年を迎え、鉄道施設の老朽化に対する設備の維持、更新の投資が必須となることなども踏まえて、今後も計画的に設備投資を実施してまいります。

また、運賃改定に伴い、お客さまへのサービス向上、利便性の向上策等を着実に推進してまいります。

主な設備投資は以下のとおりです。

① 安全対策

(2023年度～2026年度 投資額約 11,613百万円)

- ・鉄道構造物耐震・補強・補修工事(支柱、線路、トンネル等)
- ・信号機器更新(自動列車制御装置、運行管理装置)
- ・変電所などの電気設備更新
- ・自然災害対策(変電所・信号機器室浸水対策)

【浜松町駅建替工事】



(外観イメージ)

② お客さまサービス向上・改善

(2023年度～2026年度 投資額約 12,309百万円)

- ・浜松町駅建て替え工事
- ・バリアフリー設備の拡充(新整備場駅のエレベーター整備)
- ・新車両(10000形車)への更新
- ・新しいICチケットの導入
- ・使いやすい駅設備の導入
- ・駅トイレの改良
- ・お客さま案内システムの更新



(駅ホームイメージ)

7. これまでの経営合理化の状況および今後の取組み

これまで、お客さまのご利用状況に応じた列車運行本数の見直しや駅業務の見直しなどを実施し、安全・安定輸送およびお客さまサービスを担保したうえでのコストダウンに資する諸施策を実行してきました。今後も鉄道事業を健全に運営し、社会的責任を全うするため、安全対策・サービス向上施策とのバランスを図りつつ、安定的かつ効率的な運営体制の構築に努めてまいります。

8. 発売している主な企画乗車券

当社路線を乗り降り自由な一日乗車券をはじめ、他鉄道会社と連携し、都心や首都圏方面へのアクセスに大変便利な企画乗車券や、羽田空港を往復でご利用されるお客さまの利便性向上を目的とした、さまざまな企画乗車券を発売しています。

2022年12月には当社ホームページからICチケットが購入いただける直販サイトをオープンし、お客さまがスマートフォンのみで当社線をご利用いただけるサービスをご提供しております。

主な企画乗車券は以下のとおりです。

(1) 東京モノレール沿線お散歩1dayパス

土日祝日限定で、東京モノレール全線が1日乗り降り自由のおトクなきっぷです。

<http://www.tokyo-monorail.co.jp/tickets/value/ensenosanpo.html>

(2) モノレール羽割往復きっぷ

モノレール浜松町駅と、東京モノレール羽田空港各駅間の往復に大変便利なきっぷです。

※東京モノレール各駅では発売しておりません。

<http://www.tokyo-monorail.co.jp/tickets/value/hanewari.html>

(3) モノレール&山手線内割引きっぷ

東京モノレール羽田空港各駅からJR山手線内各駅どこで降りても500円で行ける、土日祝日および特定日限定発売のおトクなきっぷです。

<http://www.tokyo-monorail.co.jp/tickets/value/yamanote.html>

(4) モノレール&お台場ワクワクきっぷ

東京モノレール羽田空港各駅から、天王洲アイル駅を經由して、りんかい線東京テレポート駅(お台場)まで(逆の区間も可)のおトクな乗車券で、お台場にあるたくさんの施設で入場料や飲食の割引が受けられる特典もついております。

<http://www.tokyo-monorail.co.jp/tickets/value/odaibawakuwaku.html>

9. お客さまサービス向上施策

(1) 駅施設のバリアフリー化

すべてのお客さまが当社線を快適にご利用いただけるよう、エレベーターの新設やトイレ改良など駅施設の更なるバリアフリー化を計画的に推進してまいります。

(2) 鉄道施設の更新等による輸送の安全確保

老朽化した車両や鉄道施設(駅・信号機器・変電所など)の維持・更新を計画的に推進し、安全・安定輸送を継続的に提供してまいります。

(3) 運行情報・観光情報等の発信体制強化

駅に設置しているお客さま案内システムや当社ホームページ、公式SNS等を通じて、運行情報・地域情報等を発信していますが、情報発信の多言語化やコンテンツの更なる充実を更に図り、訪日外国人旅客を含むすべてのお客さまに対して、駅のみならず車内においても適時適切な情報を提供できるよう努めてまいります。

(4) 異常時対応強化

お客さまが安全で、安心して鉄道をご利用いただけるよう、警察・消防・空港ターミナル等と連携した異常時訓練等を実施し、異常時対応と早期復旧を可能とする体制を強化してまいります。

※各表に記載の数値については、端数処理のため各項目の計と合計が一致しない場合があります。

本資料は、SDGs 推進の観点からUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用して作成しています。